はり師きゅう師国家試験対策 でるポとでる問【下巻】
初版第１刷（2020年１月27日発行）正誤表

	誤	正
p11 問41解答	○	×：相侮 → 相克
p14 問13	化成	化生
p14 問13と14	問13 ×：作用ではなく運動を表す 問 14 ○	問13 ○ 問 14 ×：作用ではなく運動を表す
p19 問18	○	×：伝化の腑とは胆を除いた五腑。
p20 問 40	化成	化生
p23 問17	患者	寒邪
p30 問28	淡白舌である。	淡白舌になる。
p30 問33	納期	納気
p32 六経病証の欄	六経病証	六経弁証
p34 問２の解答	経脈病証→足陽明胃経	手陽明大腸経→足陽明胃経
p34 問10	督脈	帯脈
p34 問10の解答	×：督脈→任脈	×：帯脈→任脈、衝脈、督脈
p34 問 12と13の問題文の頭に「六経弁証において」を追加		
p37 腹診の欄の２行目	（動気）	（動悸）
p43 十二刺 陰刺の欄	太谿	太渓
p43 鍼法の補瀉の欄	誤 除疾 徐々に刺入して（徐々）に抜鍼する。 速く刺入して（速）く抜鍼する。 正 徐疾 徐々に刺入して（疾）く抜鍼する。 疾く刺入して（徐々）に抜鍼する。	
p45 問14	除疾の瀉法では、速刺速抜で刺鍼する。	徐疾の瀉法では、速刺徐抜で刺鍼する。
p45 問18	足三里に	足三里穴に

	誤	正
p45 問20	方法	補法
p52 風熱による頭痛（２行目） 主症状は頭痛（脹痛、割れそうに痛む）の「脹痛」を削除		
p89 問24	頭が盆や資するような	頭がぼんやりするような
p99 問23の解説 「腎虚によるもの。」を削除		
p100 問11	満潮性	難聴性
p101 問14	障碍	障害
p194 スリオロシ形の欄	鍼体の根部より	鍼体の途中より
p194 ノゲ形の欄	（約1.5）mm	（約1.5）cm
p196 問７の解説	鍼根から細くなる。	鍼体の途中から順次細くなる。
p197 打鍼法の欄１行目	（御園意斎）	（御薗意斎）
p197 打鍼法の欄３行目	（鍼道の秘訣集）	（鍼道秘訣集）
p199 問２	御園意斎	御薗意斎
p199 問８の解説	文章は間歇術	文章は置鍼術
p203 問８ 問題の文頭に「新生児の」を追記		
p209 触覚の伝導路の欄	（後索路－内側毛帯系）	（後索－内側毛帯路）
p216 圧発汗反射の欄の３行目	脊髄文節	脊髄分節
p221 粗悪艾の欄	（関接灸）	（間接灸）
p224 WHOのガイドラインの欄 全文削除		
p226 １行目の見出し	法の過誤と副作用	灸療法の過誤と副作用
p226（灸あたり）の欄３行目	（施灸総数）	（施灸壮数）